

事務事業チェックシート

事務事業No **691** 事業名 **図書館施設管理事業**

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	社会教育費		
	目	図書館費		
	大事業	図書館事業		
事項	図書館施設管理事業			

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	3	生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
基本方針	4	「読書のまちづくり」の推進 (図書館ネットワークの構築)

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標	IV	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る
政策	1	都市のコンパクト化
施策	A	まちなか再生・地域拠点の整備

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	～		
事業実施の根拠法令	図書館法		
関連個別計画	第2次和歌山市生涯学習基本構想及び和歌山市生涯学習基本計画		
担当課・担当課長 (Tel)	市民図書館	山路 正晴 (432-0010)	
関連課	生涯学習課		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
事業概要	図書館設備を適正に維持管理し、図書館利用者に安全・安心かつ快適な環境を提供していく。 図書館サービスを効果的・スピーディに行うための図書館システムを構築・運用し、現代の高度情報化社会に対応しながら市民の高度な情報ニーズに応えるべく情報を収集・発信していく。	図書館内外の安全かつ快適な環境を維持するために諸施設の維持管理を行う。 図書館サービスを効果的にすすめるための電算システムを構築し、情報の収集及び発信を効率的に行うWebサービスを展開する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		○所々修繕 冷却塔薬注装置取替修繕 女子トイレ手洗い修繕 2Fトイレ給水管漏れ修繕 1F雨水室内配管水漏れ修繕 ○手数料 浄化槽通管作業 ○庁用器具費 館内監視カメラ更新 ○委託料 耐震改修設計	○所々修繕 消防用設備修繕 1階玄関内側自動扉修繕 ハロンガス消火設備修繕 温水洗浄便座修繕 No.1号機雨水ポンプ取替修繕 ○手数料 浄化槽通管作業 ○庁用器具費 貸出用コンパクトディスク CD用木製書架 ○委託料 害虫駆除業務委託 視聴覚資料整理等業務委託	○所々修繕 インターホン増設修繕 外部地下階段修繕 1F女子トイレ大便器洗浄管漏れ修繕 消防用設備修繕 プロジェクター機器修繕 ○庁用器具費 木製ベンチ	図書館内外の安全かつ快適な環境を維持するために諸施設の維持管理を行う。	図書館内外の安全かつ快適な環境を維持するために諸施設の維持管理を行う。

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	97,165	88,969	80,313	75,808	103,679	97,735	321,511		80,313	
伸び率 (%)	-	-	-17.3%		29.1%		210.1%		-75.0%	
人件費	常勤職員	14,438	13,472	13,472	13,138	13,138	32,726	32,728	32,728	
	非常勤職員	2,310	2,308	2,308	4,658	4,658	2,501	2,501	2,501	
	小計	16,748	15,780	15,780	18,198	18,198	35,227	35,227	35,227	
国庫支出金	7,706	5,474				5,724				
県支出金					262	178				
市債	9,500	5,700			21,700	13,300	175,200			
その他	27	34	27	58	29	45	27		27	
一般財源 (税等)	79,932	88,895	80,286	75,727	81,688	78,488	146,284		80,286	
所要人数	常勤職員	1.95	1.77	1.77	1.77	1.77	4.3	4.3	4.3	
	非常勤職員	1.10	1.10	1.10	1.58	1.58	1.14	1.14	1.14	
主な予算内訳	需用費17,015千円、役務費2,611千円、委託料22,785千円、使用料及び賃貸料30,573千円、工事請負費233,609千円、備品購入費14,918千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	年度目標値	実績値	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度					
ホームページ (トップページ) アクセス件数	年度目標値	400,000	400,000	400,000	430,000	430,000				
	実績値	355,170	373,139	420,120						
単位	件	全体目標値	430,000	全体目標達成度	97.7%	年度別達成度	88.8%	93.3%	105.0%	
年間来館者数	年度目標値	200,000	200,000	200,000	210,000	220,000				
	実績値	184,699	190,128	207,933						
単位	人	全体目標値	220,000	全体目標達成度	94.5%	年度別達成度	92.4%	95.1%	103.9%	
成果指標	年度目標値									
	実績値									
単位		全体目標値		全体目標達成度		年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	和歌山市駅への移転計画があるため、検討する。
「見直し」 「改善」案	施設・設備が老朽化し、徐々に本来の機能が十分に果たせなくなるといった状況のもと、祝日開館に伴い開館日数が増え、今後とも維持管理経費の増加は避けられないが、改修・修繕箇所の見直しと優先順位を検討する。